

## 奈良県細胞検査士会の癌検診啓発活動

奈良県総合医療センター 辻野秀夫

奈良県細胞検査士会では県民の皆様への健康増進活動、癌検診啓発活動に毎年参画しています。2017年度は4月9日に「イトーヨーカ堂」にて「Love49」活動として子宮頸部癌撲滅キャンペーンを実施しパンフレットを500部、県民の皆様には配布し子宮頸部癌検診の重要性を訴えました。7月23日には桜井市の健康フェスタ（来場者数約200名）に肺癌、乳癌についてのパネル展示および顕微鏡を用いたの標本提示を行いました。9月23日には「橿原アルル」にて奈良県健康づくりセンターと奈良県臨床検査技師会との共催で「橿原市健康まつり」に参画し、乳癌、肺癌、大腸癌についてのパネル展示および顕微鏡を用いたの標本提示を行いました。来場者数は約500名になり、実施された来場者アンケートからは、顕微鏡で癌細胞が実際に見られたのが良かったという意見が

多数見られました。一方で展示パネルの説明文が小さくて読みにくかったという意見もあり、来年度以降の課題と考えられました。

毎年このような癌検診啓発活動に参画、協力していますが、県民の皆様から見ると何の団体なのか、何の活動をしているのか解りづらいという意見が聞かれます。それを解消するために、奈良県細胞検査士会の大きい「のほり」を作りました。又、イメージキャラクターを作成してはどうかという意見が提案され、若手検査士の方々に集まって頂き「コルポちゃん」というキャラクターを作成し、今回展示したパネルにも登場させました。パネルを見た方からは「かわいいですね!」、「何を意味するキャラクターですか?」等の声も聴かれ反応も上々ではないかと思えます。今後、統一されたジャンパーを作成してはという意見もあります。

最後になりましたがこのような啓発活動に会員皆様の多数の協力をお願いします。



奈良県細胞検査士会イメージキャラクター  
“コルポちゃん”